岐阜地区社会教育だより

~令和7年度研修会より~

岐阜県環境エネルギー生活部 県民生活課生涯学習係 岐阜地区社会教育担当

つながり 支え合い 育む 地域の教育力 地域・家庭・学校の連携による教育カ向上研究大会(103名参加)

7月30日(水)、山県市美山コミュニティセンターにて「令和7年度 岐阜地区 地域・学校・家庭の連携による教育力向上研究大会」を開催しました。本研究大会は、地域で行う子どもたちの様々な活動を支えている団体や個人、保護者、学校の教職員等が一堂に会し、実践発表やグループ交流を通して資質の向上を図ると共に、三者の連携の大切さを再認識することを目的としています。



研究大会 全体会

1 施策説明 「地域とともにある学校づくり・学校を核とした地域づくり」

説明者 岐阜県環境エネルギー生活部 県民生活課 伊藤貴範

<岐阜地区の取組より>

山県市の取組「地域未来塾」 地域人材を活用した、放課後の子どもたちの学びと成長の場を支援 瑞穂市の取組「みずほ未来プロジェクト」 未来を見据え、よりよいまちづくりを目指した地域探究活動

- ・変化の激しい時代に立ち向かい、他者と協働しながら課題を解決していく力が今求められている。この力は学校だけで育まれるものではなく、地域社会において多様な人々と関わり、様々な経験を重ねていく中で育まれる。
- ・課題を抱えた保護者、子どもたちを守り、支える地域社会の在り方が問われている。学校と地域の連携・協働により 保護者や子どもに必要な支援を行うなど、社会全体として子どもの教育を支えていくことが大切である。

2 実践発表「青少年会館という施設を通した地域・家庭・学校の連携のしたざさえ」

発表者 岐阜市教育委員会 社会青少年教育課 安福英治

- ・青少年の健全育成と生涯学習を推進するために、5つの青少年会館を設置 し、①社会的自立支援 ②学びの提供 ③社会参加の促進という3つの理念 に基づいて運営している。
- ・地域、家庭、学校との連携を強化し、青少年が安心して利用できる「居場 所」を提供している。岐阜市の青少年会館は、教育施設としての役割を果 たし、青少年が多様な体験を通じて成長できる環境の整備に努めている。
- ・学習支援、ボランティア活動や地域支援、悩み相談などを通じて、青少年 の成長を支援し、地域社会全体での育成活動を推進しているほか、地域



実践発表(岐阜市)

の子ども会活動を支援する組織や市民会議と連携し、地域に根ざした事業を展開している。

参加者の感想

- 子どもを地域で育てるために様々な取組に挑戦している活動に頭が下がります。子どもから親の手を離れる若 者まで、いかに地域の取組に巻き込んでいくのか、これはなかなか大変なことです。若者チャレンジ室を整備 し、いろんな講座を通して交流を深める活動は、実り大きい活動だと思いました。(社会教育委員)
- ・地域の学校として地域の特色を生かした教育活動こそ学校の活力になります。これからも地域の方を学校に参画していただく企画をつくり、地域と協働しながら学校づくりを進めていきたいと思います。(学校教職員)
- ・地域、家庭、学校をつなぐ、また、青少年の活躍や挑戦を支えたり、コーディネートしたりする自分の役割の 重要性を改めて実感しました。(行政職員)

3 表彰式 長年にわたる社会教育への功績を称えました。受賞された皆様、おめでとうございます。

岐阜県社会教育連絡協議会表彰(敬称略)

本巣市 北洞賀津拓 藤井 賢司 畑中 幹雄

北方町 市橋 千尋 丹野 典昭

岐阜県公民館連合会表彰(敬称略)

岐阜市 森下 珠美 浅野 政敏 山田 豊司 篠田 泰司 小塩 有希 金岩 智 林 淑子 梅田 幸次

黒田富貴子 高木 裕 臼井 勝彦 廣瀬 茂

杉山 一男 林 俊朗 高木 敏彦 加藤 民江

山県市 長野 昌章 村瀬登使文



表彰式

4 グループ交流





グループ交流 8グループで実施

グループ交流参加者の感想

- ・それぞれの市町での取組について交流でき、とても有意義な時間でした。地域性というのは本当に様々で す。地域での子育て、まちづくりがその地域の特性やキーパーソンによって色々な形で育まれていく様子が 分かりとても興味深かったです。(社会教育委員)
- ・どの地域も悩みは同じであると思いました。他の地区は子どもの数が多いのですが、私たちの地区は特に少なく、子ども会が成り立たない、役員のなり手がない厳しい状態の中ですが、沢山の学びをいただきましたので、参考にさせていただき、活性化していきたいと思います。(公民館関係者)
- ・地域ごとに違いはありますが、人と人のつながりは大切であり、学校としては人とのつながりを創りだす拠点になりたいと改めて思いました。(学校教職員)
- ・他市町の方々とお会いし、地域性はありますが同じような悩みをお持ちだと少し安心しました。やはり交流 会はあるとうれしいです。(青少年育成関係者)
- ・皆さん、積極的にご意見を述べられていて、よりよい活動にしたいという方が、やはり多いのだと思いました。それぞれの立場の人ができることで手を取り合えるようにしていくとよいと思いました。(行政職員)
- ・他市の様子が分かり、自分の意見等を十分述べることができました。時間があってよかった。他市から学ぶ 点も多くありました。(社会教育委員)
- 持続可能な組織の在り方についてはどの地区も課題となっていることがよく分かりました。(学校教職員)

学びと絆を深める社会教育 社会教育・公民館関係者等合同研修会(558名参加)

10月3日(金)、瑞穂市ココロかさなるCCNセンターにて「岐阜地区社会教育・公民館関係者等合同研修会」を開催しました(今年度は第56回東海北陸社会教育研究大会岐阜大会と併せて開催しました)。本研修会は、学校を核とした地域づくりの推進のために、社会教育の中心的な役割を担う社会教育委員・公民館関係者等が、それぞれの立場で果たすべき役割と「地域の教育力」の醸成のためにどのようなことができるかについて学ぶ機会としています。記念講演、分科会を通して、目の前の現状とこれまでの取組・活動の成果を踏まえ、今後の社会教育の在り方等について研鑽を深めました。

1 記念講演

- 演 題 これからの「学び」について考える
- 講 師 岐阜大学社会システム経営学環教授
 - コー・イノベーション大学理事・副学長 髙木 朗義氏
- ・「ちょっと外側まで」と 1.1 の気分で取り組むことで、すきまを埋めることができる。自分がどう問題に関わるかという当事者としての意識を高めたい。
- ・総合的な探究の時間(高等学校)において、教員は生徒の学びを支援する ことに努める中で、教員以外の支援が欠かせない。
- ・これからの時代に必要な力は"問いを立てる力""共創する力"。理論を活用し、問いを立て、仮説をつくり、実践してみる。このサイクルこそ、課題解決を実行できる人に成長していく学びのサイクルである。



会長あいさつ



記念講演



第1分科会(池田町)

2 分科会 5つのテーマについて話題提供がありました。市町村のHP等を参考にしてください(キーワード)。

①家庭教育支援

福井県越前市「子どもたちの未来を育む家庭教育支援」(オレンジサポーターズ、大虫公民館) 揖斐郡池田町「子どもの体験活動推進による家庭教育支援をめざして」(シュニアリータースクラフ、エ房ひなぞら)

②青少年の健全育成

富山県黒部市「ジオパークを活用した青少年事業の改善」(トロッコ電車体験、くろベ水の少年団) 加茂郡坂祝町「だいすき SAKAHOGI と言える子を願って」(ふるさと・絆、多文化共生、地域スポーツ委員会)

③地域文化の振興

石川県能登町「災害と伝統文化の振興」(記録誌作成・地域文化振興に関する取組)

郡上市 「郷土文化を継承し、たくましく生きる郡上人を育む」(シン・郡上学、郡上・白鳥おどりの伝承)

④地域の活性化

三重県名張市「"ほっとまち"桔梗が丘を目指して」("ほっとまち"プロジェクト事業)

下呂市 「地域に新しい風を―関係人口が育てる地域の未来」(ふるさとワーキングホリデー、日本福祉大学との連携)

⑤社会教育委員の役割と課題

愛知県碧南市「誰もが生きがいを感じる地域社会の実現に向けて」(PTA・スポーツ協会・青少年育成等の取組) 恵那市 「恵那市の社会教育委員会の役割と方針」(三学のまち恵那、三学塾)